

プレジジョン・システムを基盤としたシンメトリック・リレー

I 概要

(注: リレーを初めて使おうとする人は、各セクションをひとつずつ理解して進むこと。まず 1C そしてその他のリレー構造へと。)

1. プレジジョンの次のビッド・スタイルを継承する:

- (a) 1C 16+ 点 のすべての手
- (b) 1D 11-15 点, D3+, アンバランス
- (c) 1M 11-15 点, M5+
- (d) 1NT 12-15 点, バランス.
(4333、4432、または m5 枚の 5332。特別な手では 4225 と 2425
でも、オープンする; M5 枚の 5332、または 2245 あるいは 2254
でもオープン可)
- (e) 2C 以上 (2H と 2NT 以外) プレジジョン・システムと同じ

2. リレー・ビッドは、手綱を握っている側の一番安いビッドが相手の手について訊ねるビッドとなる。これをリレーと呼ぶ。手綱を握っている側を R (Relayer) で表し、質問に答える側を RR (Relay Responder) で表す。リレーにならないビッドは、ナチュラルな 3NT、6NT と 7 の台のビッド。(3S の次のリレーは 4C になる。) 手綱を握っている側がリレーしなかったならば、そこでビッドは終わりになる(まれな例外を除いて。)

3. ポジティブ・リレー

1C オープンに対する 1H 以上のレスポンスのあと、または
1D/1H/1S オープンに対する 1NT レスポンスのあと。
1NT (パスしていないとき) は常に強い手で、ほとんどの場合 13+ 点、2+con。
手の示し方は、一定の方式に従う。ただし、少し例外があり、その説明は加える。
1C オープンに対するポジティブ・レスポンスは 10+ 点、2+con (A = 2con, K = 1con)。

4. ネガティブ・リレー

1C-1D のあと、オープナは 19+ 点で、アーティフィシャル 1H のリレーができる。このリレーに対する 1S レスポンスは、ダブル・ネガティブ(0-5 点)。1S 以外のビッドは、セミ・ポジティブ(6-9 点)で、ポジティブ・レスポンスの 2 ステップ上のビッドをする。ですから、1C-1D; 1H-1N は、ハート・スーツ、アンバランスを示す。

5. ダブル・ネガティブ・リレー
1C-1D; 1H-1S のあとのオープナのリレー・ビッドは 2C。スタンダードの 2C オープン
の手。
6. 1NT オープン後のリレー
2D がフォーシング・ステイマンでリレー・ビッド。
7. 2C オープン後のリレー
2D がリレー。
8. 2D/2H/2S オープン後のリレー
2NT がリレー。
9. 2NT オープン後のリレー
3H がリレー。
10. 連鎖破壊は極めてまれである。1D/1H/1S オープン後の連鎖破壊については後述。
11. 敵の介入については、最後に説明する。

Page 2

ステージ

1. ステージ 1
RR は次のうちのひとつを選択してビッドする。
 - (i) ショート 2 スータ (一方のスーツは 4 枚のみ) を示す
 - (ii) ロング 2 スータ (両スーツとも 5 枚以上) を示す
 - (iii) 1 スータ (5 枚以上、他に 4 枚以上のスーツなし) を示す
 - (iv) 3 スータ (4441 または 5440) を示す。1D でオープンする手 (4-1-3-5 と
1-4-3-5) は特別ケース。
 - (v) 1C オープンの後、5 枚スーツのないバランス・ハンドを示す
2. ステージ 2
通常、2S (ロング 2 スータ)、2NT (ショート 2 スータ、ハイ・ショーテッジ)、ま
たは 3C (ショート 2 スータ、イコール・ショーテッジ) のビッドで、RR はショート・
スーツについて答える。ショート・スーツのディスクリビューションを数字とみな
し、その数が小さい順番 (「数字の小さい順レスポンス」) でビッドする。すなわ

ち、2つのショート・スーツが、1-3(13 ハイ・ショーテッジ)、2-2(22 イコール・ショーテッジ)、3-1(31 ロー・ショーテッジ)の順番。あるいは、3つのショート・スーツの場合、2-2-3(223)、2-3-2(232)、3-2-2(322)の順番。

別のオークションで、2つのスーツが短いのがわかっているとき、H.E.L.L.が使われる。

- 1ステップ ハイ・ショーテッジ (High shortage)
- 2ステップ イコール・ショーテッジ (Equal shortage、常に1-1)
- 3ステップ ロー・ショーテッジ (Low singleton)
- 4ステップ ロー・ボイド (Low void、TC (Total Control) にズームする)

1ステップ・レスポンスの後で、次のリレーに対し、1ステップはシングルトン、2ステップはボイドでTCにズームする。(2Cまたは2NT オープンの後を参照。)

重要：もしRRがこのステージをスキップしたら、ロー・ショーテッジを持っているとみなされる。

3. ステージ3

通常3Dから3NTまでのビッドで、後述の一覧に従い、正確なディストリビューション・パターンを示す。持つ確率の高い順番にビッドしていく。順番の最後では、ステージ4にズームする。

4. ステージ4

2conから始まってTCを示す。KシングルTONは数えない。オープニング・ビッドは常に2con以上持っており、14+HCPあれば4con以上持っているとは仮定する。非常にまれに、この条件を満たさない境界線上の手が存在するので要注意。2con無い境界線上の手ではオープンしない、または、10点あるが2con無い手では1Cオープンにネガティブ・レスポンスする。

5. ステージ5

否定キュービッド (Denial Cue-Bids) を使って、どこに絵札があるかを示す。

サマリー

まず手の大ざっぱな形を示し、次に短いスーツを、次に正確なディストリビューションを、次にTCを、最後に絵札の位置を示す。

注)非常に荒れた手(2スーツで12枚のような手)は想定していない。また、7枚以上のスーツは、7枚スーツとして扱われる。現実的には、そのような手のときには、敵の介入が必ず入り、リレーが中断される。

否定キュービッド

正確なディストリビューションとTCがわかったら、次のリレーでは、RRに絵札の位置を聞く。絵札をスキャンするスーツの順番は、一番長いスーツから短いスーツへ。

ステップ1 最初のスーツが、弱い、または、非常に強い。

有用な絵札無し、または、AKQ(長さは無関係)、またはAKダブルトン。

(RRがセミ・ポジティブの手ときは、AKQの代わりにAKQJのうち3枚でよしとする)。

ステップ2 最初のスーツに有用な絵札があり、2番目のスーツがステップ1の条件を満たす。

このステップを繰り返していく。

ただし、シングルTONはスキャンからはずされる。ダブルTONは一度だけスキャンされる。同じ枚数のときは、高位のスーツからスキャンする。この繰り返しは、連鎖破壊が起きるか、6NTに達するまで続ける。

Qはいつ有用な絵札になるかは、何枚のAとKを持っているかで決まる。AかKを1枚しか持っていないとき、最初のスーツですぐにQをカウントする。AかKを2枚持っているとき最初のスーツではQを有用なスーツとはみなさず、2番目のスーツで初めてQを有用なスーツとみなす。AかKを3枚持っているとき、3番目のスーツをスキャンするまでQを有用な絵札とみなさない。

Qが否定された後では、Jが有用な絵札になる。しかし、10が有用な絵札になることはない。

スキップした数の分の有用な絵札があることになる。リレー・ビッドをレイズすると、4ステップ分スキップしたことになり、4枚の有用な絵札があることを示したことになる。

例)

S A Q 4 2 1C-1H;1S-1N;2C-2H;2S-3D;3H-3N となり、RRはポジティブの
H K 9 7 3 2 4-5-3-1、3con を示した。
D Q 6 5 次に4Cのリレーに4Nをビッドし、HとSとDに有用な絵札があ
C 2 るが、Hに2枚目の有用な絵札がないことを示す。もし、パートナが5Cのリレーをすれば、5HをビッドしてSに2枚目の有用な絵札があるが、Dには無いことを示す。
スキャンは、H、S、D、H、S、Dの順に進み、さらに続けばH、Sの順になる。

| | |
|-------------|--|
| S Q 5 4 3 2 | 1C-1H;1S-1N;2C-2S; 2 N-3H;3S-4C で、ポジティブ、5-5-2-1、3con |
| H A K Q 3 2 | を示した。 |
| D 3 2 | この後は、 |
| C 2 | 4D (リレー) 4H S に有用な絵札 (A または K) 無し、あるいは AKQ あり |
| | 4S (リレー) 4N H に有用な絵札(A,K または Q)無し、あるいは AKQ あり |
| | 5C (リレー) 5D D に有用な絵札(A,K または Q)無し |
| | 5H (リレー) 5N SQ あるが HJ 無し |

ショート2スータ

短い方のスーツの枚数はきっかり4枚の手。ショート・スーツの枚数が等しくないときは、いずれ次のパターン・ビッド(Sから始まるパターンではなく、単なるパターン)をしなければなくなる。

| | |
|------|--|
| 5431 | 3D |
| 6421 | 3H |
| 6430 | 3S |
| 7420 | 3N (きっかり 2con ; 3con 以上で 4C からのビッドになる) |

注) パターンは、そのパターンを持つ確率の高い順にビッドする。

ショート・スーツの枚数が等しいときには、いずれ次のパターン・ビッドをしなければなくなる。

| | |
|------|------------------------|
| 5422 | 3C |
| 7411 | 3C をビッドし、次に 4C をビッドする。 |

多くの場合、パターン・ビッドをする前に2つのスーツを単純に示す。5-3-4-1の手では、

- 1) 自分がオープンするとき
1S をビッドし、1NT リレーに、2D をリビッドし、2H リレーにパターン・ビッド 3D をビッドする。
- 2) 1C にポジティブ・レスポンスするとき
1C オープンに、1S のポジティブ・レスポンスをし、1NT リレーに 2D をリビ

ッドし、2Hリレーにパターン・ビッド3Dをビッドする。

これらのビッドでは、ステージ2をスキップしている。これはロー・ショーテッジを示す。ハイ・ショーテッジの手では2NTをビッドする。

イコール・ショーテッジの手では、3Cをビッドする(ほとんど常に5-4-2-2。7-4-1-1では、次に4Cをビッドする。

ロー・ショーテッジの手では、3D以上のパターン・ビッドを直接ビッドする。

しかし、いくつかトリックを使う必要がある。

1C オープンのあと

- 1) 安くビッドできるスーツ(別に長いスーツがあっても)をまずビッドする。
1Hをビッドできるときは必ずビッドする。1SのビッドはHスーツを否定。2CはM
スーツを否定。2DはD1スータ。
- 2) ひとつ、または2つのスーツをビッドした後の2Hのビッドは、リバーサ
(reverser)である。高位のスーツが4枚スーツであることを示す。もし、ひとつ
のスーツしか示さずに2Hをビッドすると、常にDが2番目のスーツである。

例)

- a) 1C-1H(H4+); 1S-1N(S4+); 2C-2H(S4、H5+)
- b) 1C-1S(S4+、H<4); 1N-2H(S4、D5+) 2D経由では2Hをビッドできない

- 3) 2S以上へのジャンプ・ビッドは、マイナー2スータを示す。

1D オープンのあとで

1D(D3+)-1N; 2C(C4+)-2D; 2H(D4、C5+)

1H オープンのあとで

1H(H4+)-1N; 2H(S4、H5+) フラナリー・オープンの手はこれで示す

1の台のスーツでオープンしたあとの1NTリレー

- a) 1S-1N; 2H(S5+、H4)
- b) 1D-1N; 2H(H4、D5+)
- c) 1D-1N; 2D(S4、D5+)
- d) 1D-1N; 2D-2H; 2S(S4を否定)

ショート2スータのサマリー

- 1) 低位のスーツが短い場合、ロー・ショーテッジならば、2つのスーツをビッ

ドした後で、パターン・ビッドをする。

- 2) 高位のスーツが短い場合(リバース)、ビッドの途中で2Hのビッドを入れる。
- 3) 2つのショート・スーツのうち、高位の方が短ければ、ビッドの途中で2NTビッドを入れる。
- 4) 高位のスーツが短く、2つのショート・スーツのうち、高位の方が短ければ、2Hと2NTの両方のビッドを入れる。

Page 5

ロング2スータ

5-5以上の2スータ・

2つのスーツを示したあと、2Sをビッドする。

(例外: 11-15、M5-5以上の手は2Hでオープンする。2Hオープンに対する2Sレスポンスはサインオフ。2NTはリレー。)

2NTリレーのあと、ショート・スーツを示すには、

3C ハイ・ショーテッジ

3D イコール・ショーテッジ(6-5-1-1または5-6-1-1、このあと「数字の小さい順レスポンス」でどちらかを教える)

ロー・ショーテッジのときは、パターン・ビッドへ飛んでいく。

3H 5-5-2-1

3S 5-5-3-0

3N 5-6-2-0

4C 6-5-2-0 (パターン・ビッドが3NTを越える唯一のケース、TCへズームする)

| | | | | |
|----|-------------|----------------|--------|--------|
| 例) | West | East | West | East |
| | S _ | S A K Q J 10 9 | 1C | 1H |
| | H A J 9 7 3 | H 10 8 6 5 2 | 1S | 1N (1) |
| | D A K 10 4 | D 8 2 | 2C | 2S (2) |
| | C A Q J 10 | C _ | 2N | 4D (3) |
| | | | 4H | 4S (4) |
| | | | 6H (5) | Pass |

(1) スペード

(2) 5-5 以上

(3) 6-5-2-0、3con

(4) SのAもKも無いか、AKQ有り

(5) WからSはAKQだということがわかる。ゆえにHKは無い。

注) E がオープナのときは、2H-2N ; 4D・・・とビッドを進める。
Q のスキャンが完了するまで、J のスキャンはしない。

例)

| West | East | West | East |
|---|--------------|-------|-------|
| S K J 10 6 3 | S A Q | | 1C |
| H A Q 9 6 3 2 | H K 10 | 1H | 1S |
| D 3 | D A K 10 6 5 | 1N(1) | 2C |
| C 3 | C A J 4 3 | 2S(2) | 2N |
| | | 3D(3) | 3H |
| (1) スペード | | 3S(4) | 4C |
| (2) 5-5 以上 | | 4H(5) | 4S |
| (3) イコール・ショーテッジ、 5-6 または 6-5 | | 5H(6) | 7H(7) |
| (4) 5-6 | | | |
| (5) 3con、HA と SK | | | |
| (6) H の A か K、S の A か K か Q、H のセカンド・トップ、S のセカンド・トップ無し。 | | | |
| (7) グランド・スラムは良いコントラクト。J をスキャンするには、5S リレーに 5NT (HJ なし)、6C リレーに 6H (SJ あり)。この手では、H と S のスキャンを繰り返す。 | | | |

注) W がディーラーなら、2H-2N ; 3D・・・とビッドが進む。

Page 6 1スータ

5枚以上の1スータの手(マイナーが5枚の5332は、1NTオープンするので、ここでは除く)、
1スータのスーツでオープンするか、1Cオープンにそのスーツをレスポンスしたあと、

2S ハイ・ショーテッジ

2N ミドル・ショーテッジ

3C イコール・ショーテッジ

ロー・ショーテッジのときは、パターン・ビッドへ飛ぶ。

3D 5-3-3-2

3H 6-3-3-1

3S 7+スーツとシングルトン

3N 7+スーツとボイド (TCヘズーム)

イコール・ショーテッジのときは、

2S 経由で 3C 6-2-2-3 または 6-2-3-2、次のリレーにショート・スーツ部分を
「数字の小さい順レスポンス」でどっちか示す。

直接 3C 7-2-2-2 または 6-3-2-2、次のリレーに「数字の小さい順レスポンス」でどっちか示す。
 (2-2-2 は 3-2-2 より数が小さい。ハンド・パターンの起きる確率とは逆になってしまう。ごめん。)

例)

| WEST | EAST | WEST | EAST |
|---------------|--------------|-------|-------|
| S 5 2 | S A K Q 9 | | 1C |
| H 5 4 2 | H K 7 | 2C(1) | 2D |
| D K 8 | D A Q 10 6 2 | 2S(2) | 2N |
| C A K 8 7 5 3 | C Q 10 | 3C(3) | 3D |
| | | 4C(4) | 4D |
| | | 4S(5) | 6N(6) |
| | | P | |

- (1) 通常 C1 スータ。しかし、D4 はありうる (そのときは 2H リバーサを使う)
- (2) ハイ・ショーテッジ
- (3) イコール・ショーテッジ、2-2-3-6 または 2-3-2-6
- (4) 2-3-2-6、4con
- (5) C の A か K、H の A か K なし。A と K の枚数が 3 枚なので、Q は 3 番目のスキャンまで有用なカードとみなさない。
- (6) W の手はわかった。E がディクレアラになるべき。6NT は 6C より良いコントラクトである。なぜなら、C のブレイクが悪くてもメイクチャンスがあるから。

例)

| WEST | EAST | WEST | EAST |
|-------------|--------------|-------|-------|
| S A Q J | S 4 | 1C | 2C |
| H J 8 3 | H A 9 2 | 2D | 2H(1) |
| D A K Q 8 3 | D 10 9 7 2 | 2S | 2N(2) |
| C K 4 | C A Q J 10 8 | 3C | 3D(3) |
| | | 3H | 4C(4) |
| | | 4D | 4S(5) |
| | | 4N | 5H(6) |
| | | 5S | 5N(7) |
| | | 6C | 6H(8) |
| | | 7D(9) | |

- (1) リバーサ、C5+、D4
- (2) ハイ・ショーテッジ

- (3) 1-3-4-5
- (4) 4con
- (5) CA か K あり、DA も K も Q なし
- (6) HA か K か Q あり (この手では HA)。C セカンド・トップあり、DJ なし。
- (7) H セカンド・トップなし
- (8) CJ あり、HJ なし
- (9) マイナー・スーツの 10 以外はわかった。E に CJ がなければ 6D をビッドしただろうか、その場合はパスする (しかし、CJ がなくても、7D は妥当なコントラクトである。)

Page 7 バランス・ハンド

1C オープンに対して、4333 または 4432 で 10 点と 2con の手では、1NT のポジティブ・レスポンスをする。10 点あるが、1con の手 (20 回に 1 回起きる) は、9HCP とみなし、ネガティブ・レスポンスをする。

4432 の手では、**4-4 のスーツを CRASH (Color、RAnk、SHape) で指定し、ダブルトンがどこにあるかを示すため** 2NT から始める。2NT は S ダブルトンを示す。

1 C-1N

2 C- ?

2D のあと: 2N = 2443; 3C = 3442; 3D = 4324; 3H = 4234 (2con、TC ヘズーム)
(Color)

2H のあと: 2N = 2344; 3C = 4432; 3D = 4423; 3H = 3244 (2con、TC ヘズーム)
(RAnk)

直接: 2N = 2434; 3C = 4342; 3D = 3424; 3H = 4243 (2con、TC ヘズーム)
(SHape)

4333 の手では、マイナー 4 枚で直接 2S をビッド。

メジャ 4 枚で 2D 経由 2S をビッド。

(「3-4-3-3 で、強い手を持っている方がディクレアラーになる」と覚える。)

このあと、「数字の小さい順レスポンス」で、どちらか区別する (TC ヘズームする)。

(コントロール・リレーはちょっと変わっているかもしれない。 See Page 15)

例)

| WEST | EAST | WEST | EAST |
|---------------|------------|------|------|
| S A K Q J 7 4 | S 10 9 8 3 | 1C | 1N |
| H A 7 6 3 | H J 9 4 | 2C | 2D |

| | | | |
|-------|-----------|--------------|--------|
| D A 9 | D Q J | 2H | 3D (1) |
| C 6 | C A K 9 4 | 3H | 3N (2) |
| | | 4C | 4D (3) |
| | | 4H | 4N (4) |
| | | 5S (or pass) | |

- (1) 4-3-2-4
- (2) 3con
- (3) SのAもKも明らかにない
- (4) CAかKあり、両方あるかも、HのAもKもQもなし
- (5) Hが弱いので、スラムのできる確率は小さい。4NTをパスして、Dのリードかフィネスがきけばマッチポイントではトップを狙える。CKの代わりにDKがあるかもしれず、そのときは4NTは最悪のコントラクトである。

例)

| WEST | EAST | WEST | EAST |
|----------------|------------|--------|--------|
| S A | S J 6 4 2 | 1C | 1N |
| H A 10 8 7 6 4 | H K J | 2C | 2D |
| D A K | D Q 10 2 | 2H | 3H (1) |
| C Q J 3 2 | C K 10 7 4 | 3S | 3N (2) |
| | | 4C | 4N (3) |
| | | 6C (4) | |

- (1) 4-2-3-4、2con
- (2) SAもKもなし
- (3) トップC (A、KまたはQ)あり、トップDあり、トップHあり、SQなし
- (4) Eの絵札が、CA、HQならばHJがなくてもスラムは1フィネスでできる。

page 8

3スータ

純粋な3スータと2つの変形。この手を示すために、他のオークションでは無意味なビッドを採用する。オープニング・ビッドが何かによって扱いが異なってくる。

1C オープンのあとで、

5440 または 4441 で両メジャを持つ手は、2Dをビッドする。

| | |
|----|----|
| 1C | 1H |
| 1S | 1N |
| 2C | 2D |

両マイナーを持つ手では、直接 2H をビッドする。

どちらの場合も次のリレーは、ショート・スーツについて訊く。答え方は、ハイ・ショーテッジ、ロー・ショーテッジ（パターンにズーム）の順。

持つ確率の高い 4441 から始まり、「数字の小さい順レスポンス」で 445、454、544（TC へズーム）を区別する。

1D-1N のあとで

5440 の手でショート・スーツを示すには、通常 2S=ハイ・ショーテッジ、2N=ミドル・ショーテッジ。ロー・ショーテッジでは直接パターン・ビッドへ飛ぶ。このあと、3D をビッドする。1C のあとでは、5332 を示すが、D5 枚の 5332 を持つ手のオープンでは 1NT をビッドするので、1D オープンのあとではありえない。（このため、1D-1N; 2D のビッドにはアラートをし、意味を聞かれたら、「ほとんど常に 4 枚 S があるが、0-4-5-4 または 0-4-4-5 も可能性がある」と説明する。）

ロー・ショーテッジでは、常に 4-4-5-0 である。しかし、ハイ・ショーテッジまたはミドル・ショーテッジでは、マイナー・スーツが 4-5 または 5-4 でありうる。その区別は、「数字の小さい順レスポンス」でおこなう。

シングルトンのある手では、2D のあと 2S を継ぎでビッドする。そのあとで短いスーツを示す。

1D-1N; 2D-2H; 2S-2N; ?

3C = 1444 または 1435。「数字の小さい順レスポンス」で区別。

3D = 4144 または 4135。「数字の小さい順レスポンス」で区別。

3H = 4441、2con (TC へズーム)

1H/S - 1N のあとで、

2C のあと 2H をビッドすると、5440 を示す。次のステージでは、ハイ・ボイド、ロー・ボイド (TC へズーム) を示す。それゆえ、1H/S-1N; 2C はアラートしなければならない。意味を聞かれたら、「ほとんど常に C スーツを示すが、C ボイドの 5440 もありうる」と説明する。

1C に対するポジティブ・レスポンスのサマリー

1H = H4+、アンバランス
1S = H<4、S4+、アンバランス
1N = バランス 4333 または 4432
2C = M なし、C4+

| | | |
|----|---|-----------------------|
| 2D | = | D1 スータ |
| 2H | = | 3 スータ、M ショート |
| 2S | = | m 5-5 以上 |
| 2N | = | C4、D5+、ハイ・ショーテッジ |
| 3C | = | 2-2-5-4 (まれに 1-1-7-4) |
| 3D | = | 3154 |
| 3H | = | 2164 |
| 3S | = | 3064 |
| 3N | = | 2074 (TC ヘズーム) |

Page 9 **ネガティブ・リレー - セミ・ポジティブの手のビッド方**

1C オープナがミニマムでない (通常 19+) のときには、1D のネガティブ・レスポンスに対して、アーティフィシャルの 1H リレーをビッドできる。

レスポンドが非常に弱い (0-5) ときには、セカンド・ネガティブの 1S をビッドする。

6-9 点のときは、セミ・ポジティブ、2 アップでビッドしていく。ポジティブ・レスポンスのときのビッドの 2 ステップ上をビッドしていく。

| | | |
|----|---|-----------------------|
| 1N | = | H4+、アンバランス |
| 2C | = | H<4、S4+、アンバランス |
| 2D | = | バランス 4333 または 4432 |
| 2H | = | M なし、C4+ |
| 2S | = | D1 スータ |
| 2N | = | 3 スータ、M ショート |
| 3C | = | m 5-5 以上 |
| 3D | = | C4、D5+、ハイ・ショーテッジ |
| 3H | = | 2-2-5-4 (まれに 1-1-7-4) |
| 3S | = | 3154 |
| 3N | = | 2164 |
| 4C | = | 3064 |
| 4D | = | 2074 (TC ヘズーム) |

この後も、2 アップを続ける。ポジティブ・リレーでは何とビッドするかを考え、2 ステップ上をビッドする。しかし、次の違いがある。

(1) TC の始まりは 0con から。ポジティブ・リレーのときは 2con からだった。

(2) 絵札のスキャンでは、はじめから Q を有用な絵札とみなす。

例外は、

(3) 7411 では、イコール・ショーテッジを示したあと 4H (依然 2 アップ)をビッドする

(4) バランス・ハンドでは、パターンを示すためにダブルトンをビッドする。

例)

| WEST | EAST | WEST | EAST |
|-----------|----------------|------|-------|
| S A K J 3 | S Q 6 5 | 1C | 1D |
| H A J 6 4 | H 5 | 1H | 2S(1) |
| D A K 3 2 | D 10 8 7 6 3 2 | 2N | 3D(2) |
| C 8 | C A Q 3 | 3H | 3N(3) |

(1) 2 アップ: D 1 スータ

(2) 2 アップ: ミドル・ショーテッジ

(3) 2 アップ: 3-1-6-3

(4) 2con、明らかに CA。シングルトン H の K は TC としてカウントしないので。

(5) D の A も K も Q もない。いい知らせ。

(6) SQ あり、大事なカード。CQ あり、どちらでもいい。

(7) D が 2-1 の分かれなら、C をひとつトラフできれば 13 トリックある。

4C 4S(4)

4N 5C(5)

5D 5N(6)

7D(7)

1C-1D のあとのオープナのその他のリビッド

(a) 1S 16-18、アンバランス、S4+。レスポンドの 1NT リビッドは、ミニマムでない手で 1RF。スーツ・ビッドは最終コントラクトを提案している。

(b) 1NT 16-18、バランス。ステイマン、トランスファー、2S=マイナ・ステイマンなど。

(c) 2 の台のスーツ・ビッド 16-18 ナチュラル、通常 6 枚スーツ。

(d) 2NT マイナー-2 スータ

注) H の 4 枚または 5 枚のアンバランス・ハンドのリビッドは問題含みとなる。そのような手で 16-17 点のときは、1C オープンを避けることがある

Page 10 ダブルネガティブ・リレー - 1 レベル・アップ

1C-1D ; 1H-1S (セカンド・ネガティブ) のあとで、オープナの 1NT は 19-22、バランス。レスポンドは、ステイマン、トランスファーを使う。オープナの 2NT は 23-24、バランス。2D 以上のスーツ・ビッドはナチュラルで 19-22。23+では次のビッドをする。

1C-1D ; 1H-1S (セカンド・ネガティブ) ; ?

1N = 19-22、バランス。レスポンドは、ステイマン、トランスファーを使う。

2C = 23+、アンバランス または 25+、バランス。スタンダードの 2C オープンの手。

2D/H/S = ナチュラル、19-22

2N = 23-24、バランス。

3C = ナチュラル、19-22

オープナの2Cレスポンスのあとで、レスポндаが非常に弱い(0-5)ことを知っているのでネガティブ・レスポンスは必要ない。これは優位な点である。2Cに対し、2Dはバランス・ハンドを2NTはマイナー2スータを示す。その他のレスポンスは、1Cへのポジティブ・レスポンスに似通っている。

1C 1D

1H 1S

2C ?

2D = 0-5、4333 または 4432。この後、1C-1D; 1H-2Dのあとのセミ・ポジティブ、2アップのビッドを踏襲する。分岐は3NTで終わる。

2H = 0-5、H4+、アンバランス。別により長いスーツあるかもしれない。

2S = 0-5、S4+、アンバランス。H<4、より長いマイナーがあるかもしれない。

2N = 0-5、マイナー2スータ

3C = C 1スータ

3D = D 1スータ

3H/S = スプリンター、4441 または 5440

分岐ビッド (ズームなし)

(1) 2スータ

リバーサ3Hをビッドするかどうかにかかわらず、2つのスーツをビッドする。メジャ・スーツをビッドしたあとで3Hをビッドすると、M4枚と長いDを示す。3Sは5-5以上を示す。3NTは5-4または4-5、4Cは4-6または6-4、・・・。

次のステージではショート・スーツについて訊ねる。ハイ・ショーテッジ、ミドル・ショーテッジ、ロー・シングルトン、ロー・ボイド(H.E.L.L.)で答える。

(2) 1スータ

スーツを示す。その後、3Sは5枚、3NTは6枚、・・・と長さを示す。次のリレーは、ショート・スーツについて訊ねる。答え方は、ハイ・ショーテッジ、ミドル・ショーテッジ、ロー・ショーテッジの順。

(3) 3スータ

ショート・マイナー： 2H-2S; 2N-3C; 3Dをビッドし、この後分岐。

ショート・メジャ： 直接3Hまたは3Sのスプリンター・ビッドする。

ショート・スーツがわかったら、リレーは絵札を訊ねる。

例)

| WEST | EAST | WEST | EAST |
|-------------|--------------|-------|-------|
| S A K Q J | S 10 8 7 2 | 1C | 1D |
| H A K 9 5 3 | H Q 10 8 7 4 | 1H | 1S |
| D _ | D 9 6 5 2 | 2C | 2H(1) |
| C A 9 6 3 | C _ | 2S | 2N(2) |
| | | 3C | 3D(3) |
| | | 3H | 3N(4) |
| | | 4C | 4S(5) |
| | | 7H(6) | |

- (1) H4+、アンバランス
- (2) メジャ2スータ
- (3) 3スータ、ショート・マイナー
- (4) ロー・ショーテッジ
- (5) 4-5-4-0、ポジティブ・レスポンスのときと同じ
- (6) つぎのリレーでHQを知ることができるが、もう必要ない

ダブルネガティブ・オークションでは、TCのアスキングはないことを忘れないように。非常に弱い手では、ほとんどいつも0-1conであり、その質問のためにスペースを無駄づかいする価値はない。